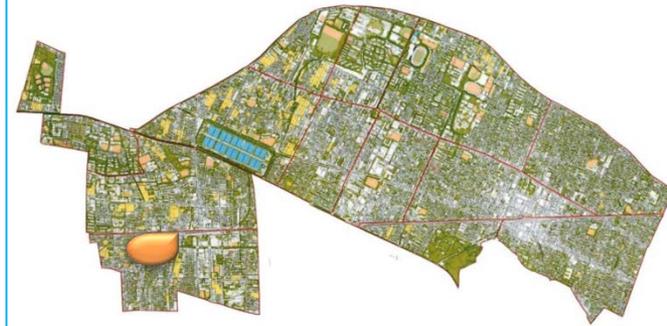


武蔵野市の概要

- 位置: 東京都のほぼ中央に位置
(副都心新宿(都庁)から約12kmの西方)
- コンパクト: 面積10.98km²(東西6.4km、南北3.1km)
関東ローム層で平坦な地形
- 人口: 144,902人、75,921世帯(平成30年1月1日)
- 交通: 市の中心部を東西にJR中央線渋谷へ向けて
京王電鉄の起点
- 新宿まで電車で約20分の至近にあり、23区と多摩地区を結ぶ東京の『芯』となっている



課題

- ・ 農水省食糧庫跡地活用
(武蔵境駅前の環境)
- ・ 武蔵境周辺整備
(JR中央線立体交差事業)
- ・ 西部図書館改修
- ・ 青少年支援

長期計画 第1次調整計画(昭和49年度から昭和53年度)

農水跡地用地取得

- ・ 市議会農水省跡地利用計画検討特別委員会
- ・ 都市計画公園
- ・ 新公共施設基本計画策定委員会

今後の公共施設に
在り方そのものを議論

武蔵野市FM活用公共施設保全計画に基づく考え方（概念）

- 建築・設備劣化 → 劣化改善
プレイス（建築・設備劣化への対応）
- ・ 100年建築（構造躯体の耐久性）
 - ・ 環境に配慮する
- ⇒ 輻射型冷暖房＋水蓄熱システム
⇒ 吹き抜けからの自然採光
- ・ 長寿命化設計（メンテナンスしやすい）

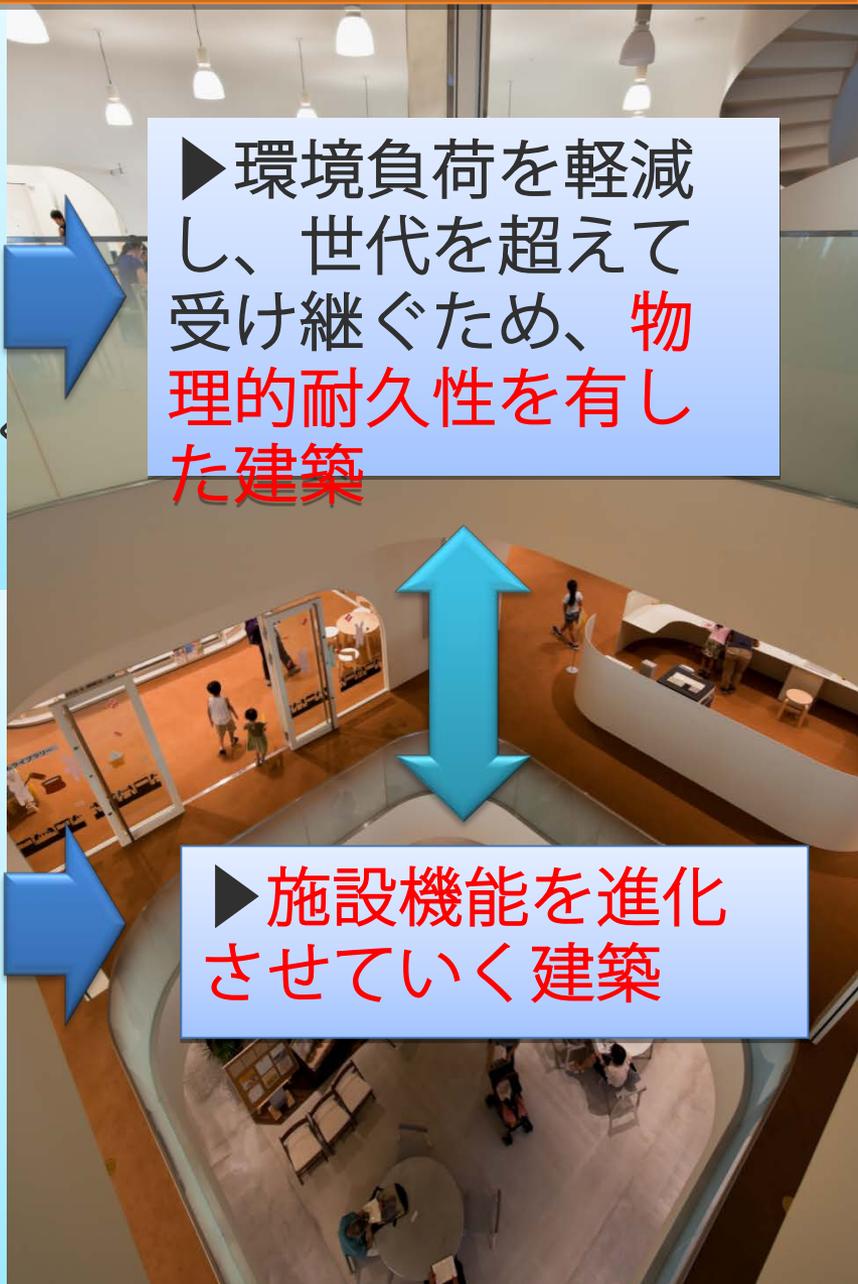
- 施設機能劣化 → ↗ 劣化改善
プレイス（施設機能劣化への対応）
- ・ 4つの機能を有機的に一体化
 - ・ フレキシビリティ
- ⇒ 時代の変化に対応する
⇒ 多様なニーズに対応する
- ・ ユニバーサルデザインに配慮する



▶ 環境負荷を軽減し、世代を超えて受け継ぐため、**物理的耐久性を有した建築**

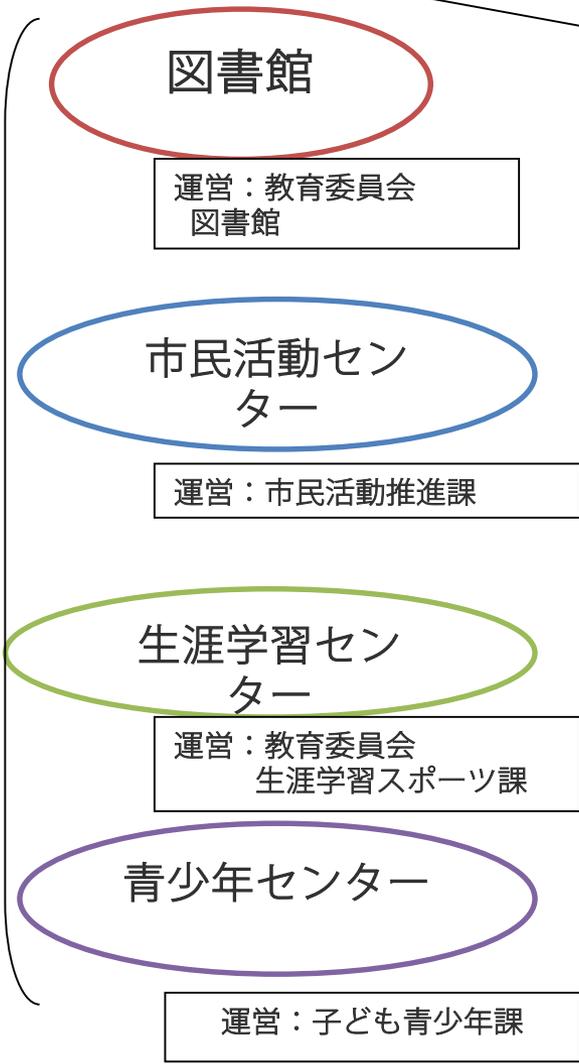


▶ **施設機能を進化させていく建築**



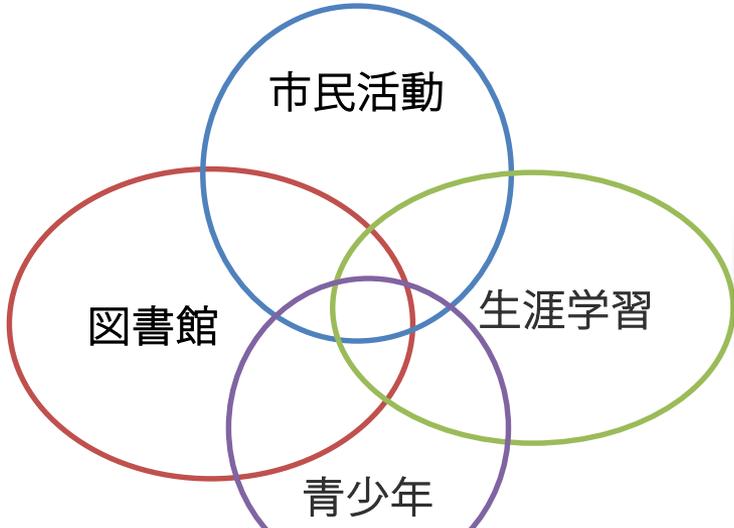


各々単独で建設した場合



プレイス機能

集う、学ぶ、創る、育む～知的創造拠点



一体的な管理運営 「目的利用」から「状況的利用」

使い方は市民が拡張
 ☆機能劣化は生じない